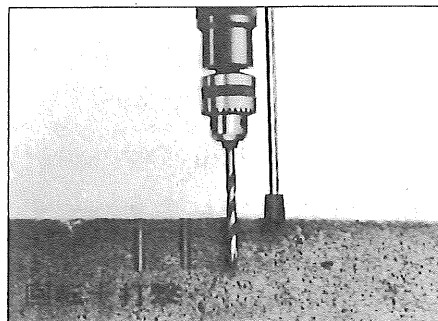




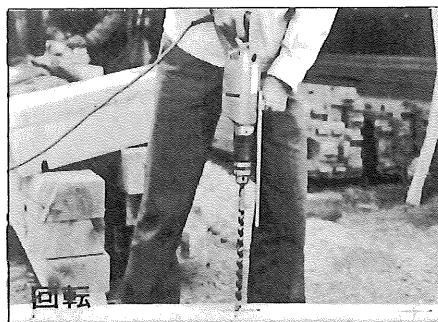
リョービ東和

震動ドリル

取扱説明書 D-1400 N・D-1900

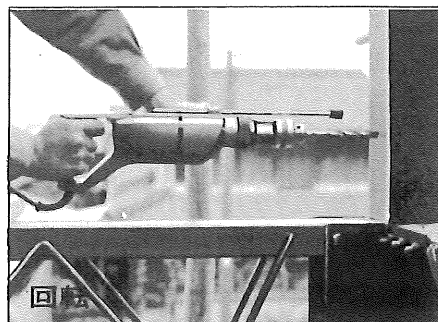


震動ドリルとして、コンクリート、タイル、石材等硬質材料の穴あけ作業に（ストッパーで定寸深サ加工を、アンカーの打込み深サが一定に決まります。



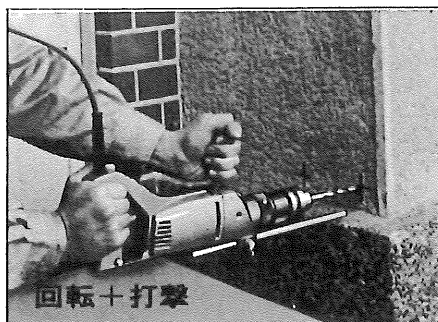
回転

木工用電気ドリルとして最大24ミリまでの穴あけが出来ます。



回転

電気ドリルとして鉄板、合成樹脂、鋳物等の穴あけ作業に！



回転+打撃

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

●用途・特長

回転と打撃を同時に得、コンクリート、タイル、石材等の穴あけがタガネの作業と違い、正確に且スピーディに穴あけが出来、又回転により電気ドリルとして、金属、木材、プラスチック等の穴あけに広い用途に使用頂けます。

又リョービ東和独特の設計により、機体重量も非常に軽く長い作業に疲れを感じません。使用後も震動部にオイルを差すこともなく、保守の手間がありません。特にアンカーボルト取付穴加工に最適です。又補助ハンドルの位置が変えられる為、コーナーの加工も楽に出来ます。



●仕様

	D-1400N	D-1900
電 圧	100 V 50~60 Hz	100 V 50~60 Hz
電 流	3.3 A	5.5 A
消 費 電 力	320 W	510 W
無 負 荷 回 転 数	1,300 R. P. M.	1,100 R. P. M.
震 動 数	15,000 回/分	13,000 回/分
穴 あ け 能 力		
{ コンクリート	14 mm	19 mm
{ 鉄 工	10 mm	13 mm
{ 木 工	24 mm	30 mm

●通常付属品

- ・蝶ボルト M6×15
- ・補助ハンドル
- ・ストッパー
- ・チャックハンドル
- ・スチールケース
- ・コンクリートビット
- D-1400N… 6.5 mm
- D-1900… 11 mm

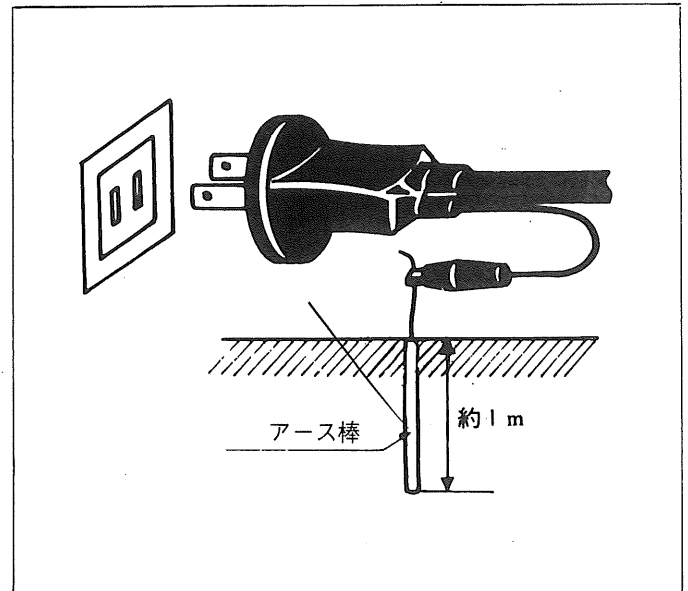
●特別付属品(別販売)

- ・コンクリートビット(D-1400N, D-1900)
5 mm、6.5 mm、7.5 mm、8.5 mm、11 mm、14 mm
- ・コンクリートビット(D-1900)
14.3 mm、17.5 mm、19 mm
- ・回転用コアビット(D-1900)
55×100 mm、65×100 mm、70×100 mm
- ・振動用コアビット(D-1900)
29×100 mm、55×100 mm、65×100 mm

● ご使用前に

ご使用時の感電のないように、厳重な検査を行い出荷していますが、安全対策として、本体のアースがとれるようになっています。水道の垂鉛パイプ、又アース棒にアース端子を取付けてプラグを電源に差込んで下さい。

差込みプラグを電源につなぐ前に確認して下さい。スイッチが入っているのを知らずに、電源プラグを入れますと事故のもとになります。必ずスイッチを切った状態でプラグを差し込んで下さい。



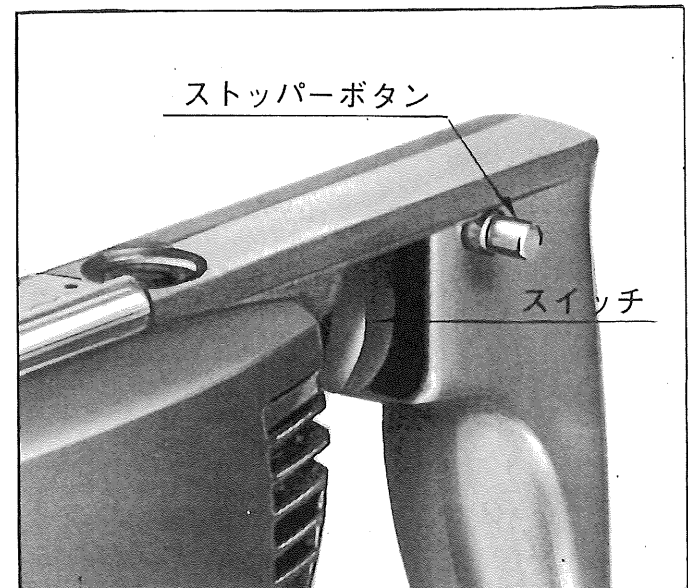
● スイッチ

スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。

またスイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチから指を離しても、スイッチは入ったままになります。

この場合、再度スイッチを引くとストッパーボタンがはずれスイッチは切れます。

連続使用の場合は、このストッパーボタンをご利用下さい。

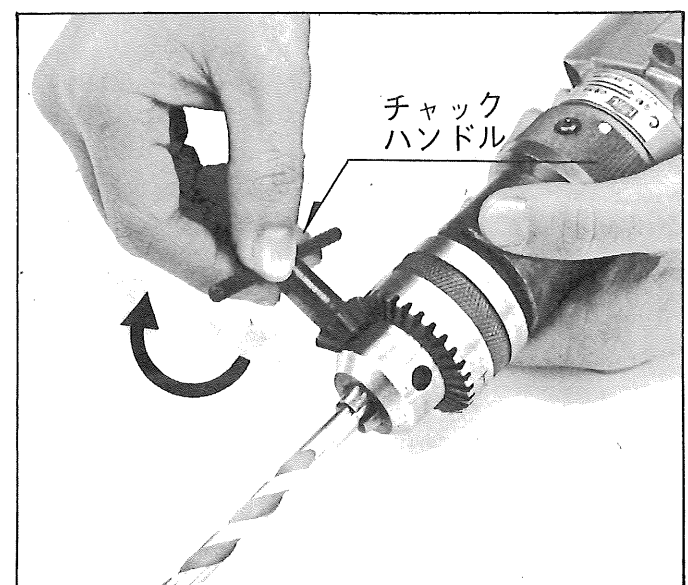


● ドリルビットの取付

ドリルビットの取付はチャックの奥に必ず当るように入れ、チャックの締付は3カ所が均等になるように締付けて下さい。

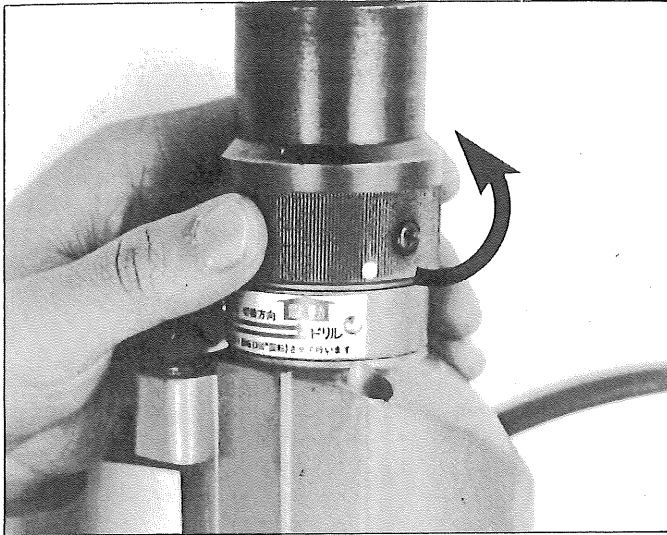
チャックの奥にドリルビットが当たっていませんと使用中、ドリルチャックがゆるみ、ドリルチャックやドリルビットに傷をつけることがあります。

(注) コンクリート穴あけ中、ビットの先に油又は水等で急冷することは絶対に避けて下さい。(切れ味が悪くなる為)



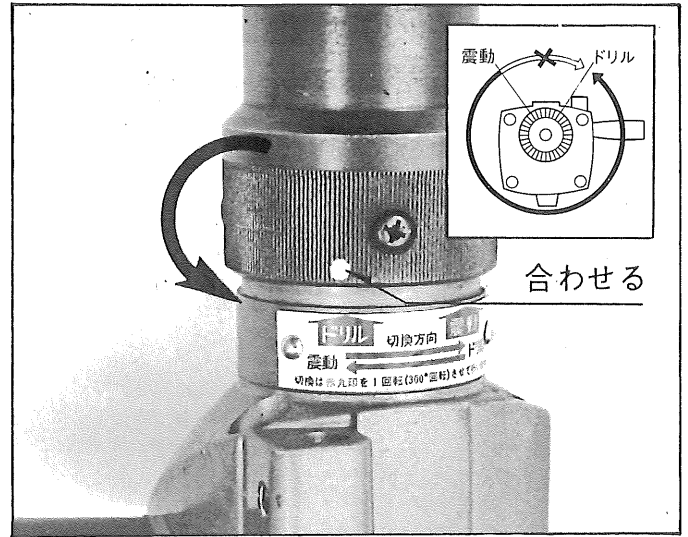
● 切換方法

切換方法(切換は赤丸印を1回転し(300°)本体側の所に合せ使用致します)

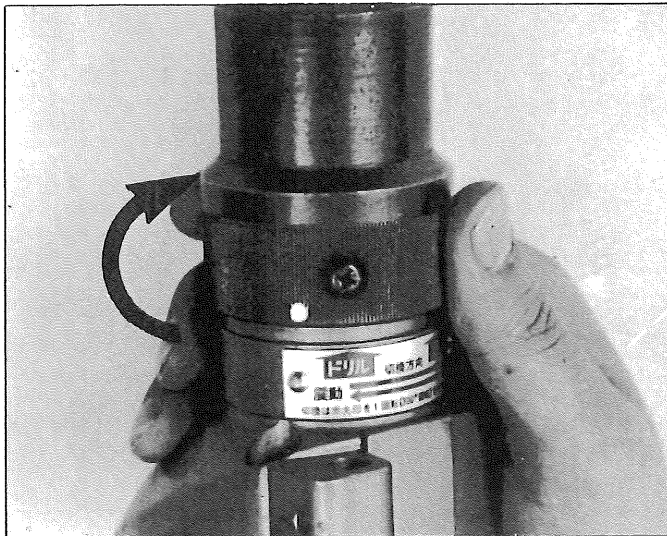


● 震動ドリルから電気ドリル

1. 矢印の方向に切換リングを回します。

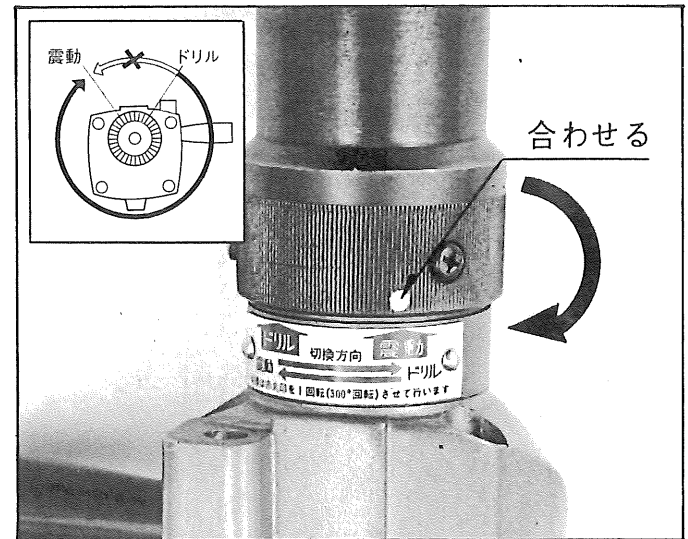


2. へドリルの所に合せ電気ドリルとして使用します。
※ 電気ドリル(回転)の作業を震動で行いますと
錐をいためます。



● 電気ドリルから震動ドリル

1. 矢印の方向に切換リングを回します。



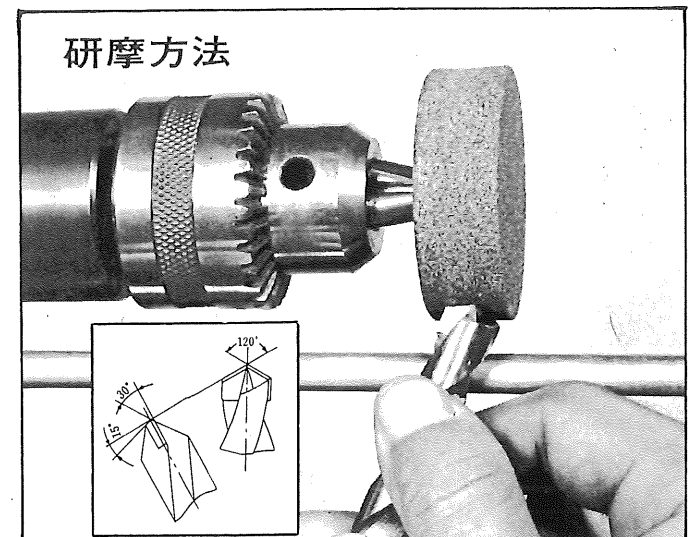
2. へ震動の所に合せ震動ドリルとして使用致します。
注意 切換は必ず図の下部矢印の方向に回して下さい。

● 穴あけ方法と錐の選び方

- コンクリート・石材・コンクリートビットを使用します。表面の滑り易いタイル・大理石等の下穴は電気ドリルで行ない、次に震動ドリルに切換使用して下さい。
- 金属・プラスチック・普通の鉄工錐をご使用下さい。

● 使用後の点検




本体内部にごみやほこりがつきまると、スイッチの動作不良や絶縁不良の原因となります。使用後は必ず清掃して下さい。又、カーボンブラシが $\frac{1}{2}$ に摩耗致しましたら新品と交換して下さい。



研磨方法

検査合格証

- この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
		

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ東和電動工具販売店、リョービ東和の営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ東和株式会社
リョービグループ

〒464 名古屋市千種区春岡通り7の49
電話(052)761-5111

製造元



リョービ株式会社

〒726 広島県府中市目崎町762
電話(0847)41-4111